

単元名 筆者の主張や意図をとらえ、自分の考えを発表しよう

配当時間 7時間

単元の目標 (1) 原因と結果など情報と情報との関係について理解することができる。
 (2) 事実と感想、意見などとの関係を叙述を基に押さえ、文章全体の構成を捉えて要旨を把握し、それに基づいて、自分の考えをまとめることができる。
 (3) 主張と事例の関係を捉えて読み、自分の考えをまとめて発表しようとする。

標準的な展開例

06010109_001

【教材名】笑うから楽しい／時計の時間と心の時間／主張と事例

(P. 45～P. 57)

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 学習の見通しをもつ。 ★主張を述べた文章を読み、筆者の意図をとらえ、具体例を挙げながら自分の考えをまとめて発表しよう。 ○単元名とリード文を読み、「筆者の主張や意図を捉え、自分の考えを発表しよう」という学習課題を確認する。 ○学習計画を話し合う。</p> <p>2 「笑うから楽しい」を読み、文章に対する自分の考えをまとめる。 ○「笑うから楽しい」を語句の意味を確かめながら読む。 ○具体的な事実の部分と筆者の意見を整理しながら、構成を捉える。 ・初め－話題 ・中－事実 ・終わり－考察・意見 ○筆者の考えを捉え、事例を挙げることの効果とその有効性について考える。 ○この文章に対する自分の考えをまとめる。</p> <p>3～5 「時計の時間と心の時間」を読み、筆者の主張に対する自分の考えをまとめる。 ○「時計の時間と心の時間」を、語句の意味を確かめながら読み、初発の感想を書く。 ○文章構成を捉える。 ・初め－話題 ・中－事実 ・終わり－考察・意見</p> <p>○「時計の時間」と「心の時間」の違いを考え、ノートにまとめる。</p> <p>○「心の時間」の特性について、自分の体験を振り返ったり、実験の結果を確認したりしながら読む。</p> <p>○第7段落で述べられていることについてまとめる。 ・「心の時間」 ・「時計の時間」</p> <p>○筆者の説明の工夫を考える。 ・「中」と「終わり」の中心文を各まとまりの初めに述べること ・グラフや図を用いて説明すること</p> <p>○筆者の主張に対して、自分が感じたことをまとめる。 ・共感したところ</p>	<p>・教科書 (P. 56) の「たいせつ」を読み、筆者の考えに対して、自分の考えをもつためにはどうすればよいのかを理解させる。</p> <p>・題名に着目させ、気付いたことを発表させることで、個性的な題名によって読み手を引き付けていることに気付かせる。 ・それぞれの段落で、一番言いたいことを表している文を考えさせることで、3段階の構成と段落ごとの内容について理解させる。 【評】文章構成を捉える活動を通して、原因と結果などの関係について理解する「知識・技能」を評価する。</p> <p>・自分の意見をノートに50字程度でまとめさせる。 ・「～がよいと思いました」「～がよく分かりました」「理由は～」などの話型を提示するとよい。</p> <p>・「笑うから楽しい」で学習したことを基に、ノートに50字程度で初発の感想を書かせる。 ・教科書 (P. 54) 下段「言葉に着目する」を参考に内容を捉え、筆者の主張や文章全体の構成についてまとめさせる。 ・それぞれの段落で、一番言いたいことを表している文を考えさせる。 ・「笑うから楽しい」で学習した構成で成り立っていることに気付かせる。 【評】文章構成を捉える活動を通して、必要な情報を見付けたり、論の進め方について考えたりする「思考・判断・表現」を評価する。 【評】文章構成を捉える活動を通して、要旨を把握する「思考・判断・表現」を評価する。 ・第2段落を読ませ、「時計の時間」と「心の時間」の違いについて、ノートにまとめさせる。 ・第3段落から第6段落を読ませ、教科書にある実験結果を表すグラフや図も参考にしながら読み取らせる。 ・第3段落から第6段落の事例を受けて、二つのことについて述べられていることを確認する。 ・教科書 (P. 54) 下段「話し合いの例」を参考に、筆者の主張と複数の事例との関係に着目して、論の進め方の意図について話し合わせる。 【評】筆者の主張に対する自分の考えをまとめる活動を通して、自分の考えをまとめて発表しようとする「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・教科書 (P. 55) 「発表の例」を参考に、筆者の主張に共感・納得したり、疑問に思ったり</p>

・納得できなかったところ

6 考えを発表し合い，学習を振り返る。

○考えを発表し合う。

○学習を振り返る。

7 教科書（P.57）「主張と事例」を読み，主張と事例の関係を理解する。

○「主張と事例」を読む。

○例を参考に，主張と事例の関係をふまえながら自分の考えを話す。

したことや，自分が体験したことを重ねて，ノートに考えを書かせる。

【評】自分の考えをまとめる活動を通して，筆者の主張や自分の体験を振り返る「思考・判断・表現」を評価する。

・他の人の感じ方や考え方を知ることによって，自分の考えを広げたり深めたりさせる。

・「ふりかえろう」で単元の学びを振り返るとともに，「たいせつ」「いかそう」を読んで身に付けた力を押さえる。

・「この本，読もう」で関連する本の読書意欲を高める。

・「時計の時間と心の時間」では「事例」を挙げて「主張」することで，主張に説得力をもたせていたことを想起させる。

・ペアやグループで話し合わせる。

・今後，自分の考えを主張するときに生かしていくようにさせる。

【 備 考 】